



夏の暑さも本格的になってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。早いもので今年も残すところあと半分となりました。皆様にとって素敵な一年になるよう下半期も楽しんでいきましょう！



沖縄社員研修旅行に行ってきました！

先日、3泊4日で**沖縄県**へ研修旅行に行っていました！梅雨時で雨が降る日もありましたが、幸い晴れ間にも恵まれ、充実した旅程を楽しむことができました。

初日には、全員で**旧海軍司令塔**と**首里城**の見学に行きました。旧海軍司令塔では、つるはしやくわを使って人の手で掘られた壕の中を実際に歩いて見学し、一同平和について学びました。



また首里城では、2019年の火災による焼失で正殿を見ることはできませんでしたが、職人さんが実際に木を加工して復旧作業を行っているところをガラス張りの外から見るのができ、木造住宅を販売する企業として、大変興味深く貴重な経験となりました。4日間の研修旅行を通して一段と社員同士の仲も深まり、一同大変思い出深い旅となりました。残る下半期もより一層頑張ってください。今後ともよろしくお願いたします。



首里城での集合写真



復旧作業の様子

地産地消の家づくり始めました！

東横建設では、神奈川県で手掛ける戸建て分譲に「**かながわ県産木材**」を使用した**地産地消の家づくり**を始めました。

こちらの取り組みでは、分譲住宅の主要構造部などに**かながわ県産材のスギ、ヒノキなどの原木**を使用しています。第1弾プロジェクトとして、横浜市鶴見区で分譲住宅1棟を建築中で、今後、川崎市高津区のも多棟プロジェクトなどで展開していく予定です。



▲第1弾プロジェクト完成予想パース

東横建設では、持続可能な開発目標「SDGs」推進の観点から、かながわ県産材を積極的に活用した地産地消の家づくりを行うことで、①**輸入木材の運搬時に使用される燃料や排出されるCO2の削減**につながり

▲第1弾プロジェクトで使用のかながわ県産木材

脱炭素社会を実現 ②定期的な木材使用により森を循環させ、**神奈川の森林環境を保全** ③関連産業の需要拡大による**地域経済の活性化**に貢献していきます。

本取り組みについては、5月14日発行の『住宅新報』や5月29日発行の『日刊木材新聞』にて紹介していただいています。併せて是非ご覧ください！



消せるボールペンの文字を復活

消せるボールペンとして人気の「**フリクション**」！実は、ある一定の条件になると**文字が自然に消えてしまう**ことがあります。

これは、フリクションの文字を消せる仕組みにもなっている温度と関係しています！

フリクションは、文字を消す際にこする摩擦で**60℃以上**になると文字が消せる仕組みのため、これから夏がやってきて車内の日が当たる場所など**60℃以上**の場所に置いておくと文字が消えてしまいます！

そんな消えてしまった文字を復活させる方法として「**冷凍庫**」を利用してみてください。-10℃になると色が復元し、-20℃で完全に復元できるため、一晩以上冷凍庫に入ると元通りになります。ぜひ活用してみてください！



土地求む

一狭小1棟から大規模開発まで
ぜひ一度ご相談ください！

- ★ 東京城南（大田・品川・世田谷・目黒）
- ★ 川崎市全域
- ★ 横浜市（鶴見・港北・神奈川・青葉・都筑・緑・旭・保土ヶ谷・戸塚・南・港南）

